

美を創る

上京の史蹟⑬

上京区民サークル発表会

教育よもやまばなし

春の上京茶会

上京クイズ

上京 史蹟と文化



VOL. 13 1997

美を創る

通商産業大臣認定
京くみひも伝統工芸士

大岡信重

京都市上京区上の下立堀通御前西入る二筋目上る

写真・文：中島孝迪

和装産業の中心地西陣にはいろいろな職種がある。その中で、京

組紐もまた重要な産業の一つである。今回は、西陣が国内最大、最良の産地と誇る「京くみひも」にスポットを当てることにした。



組紐の歴史は古い。わが国文化の黎明期とも言われる飛鳥・奈良

時代

時代、大陸から仏教の伝来とともにこの技術も伝わり、仏具の経巻、袈裟、念珠などの紐に用いられた。その後、王朝文化の中で絢爛と開花し、中世には、甲冑の緘、刀装品や馬具の紐といった武具に用いられるようになる。しかし、桃山期以降、美術、工芸、茶道の発達に伴い、かつての実用面から装飾品としての組紐に移行し、色彩、技術ともに大きく発展した。更に、江戸時代、町人文化の台頭は一般庶民の需要を増大させ、その使用目的も多岐にわたるものとなつた。また、明治時代になると、女性の帯に欠くことのできない帶締めや羽織の紐などにその主体を移し、今日に至っている。

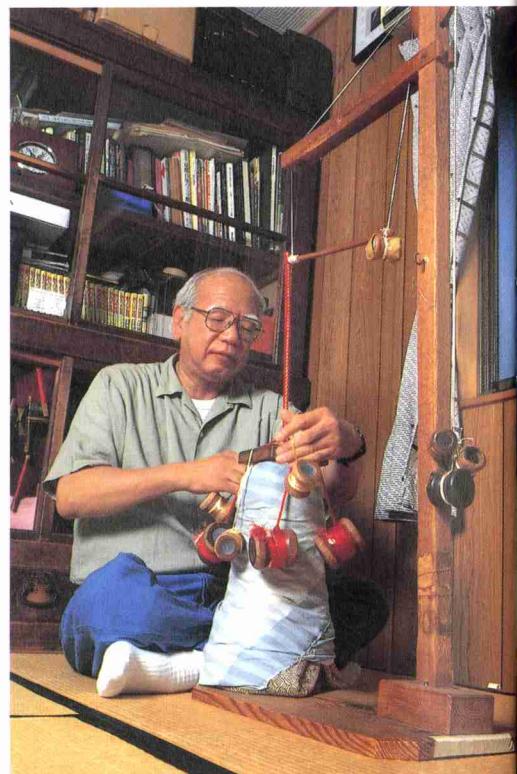
現在、京都には七十軒に近い組紐を営む業者があると言われるが、そのほとんどが、帯締め、羽織の紐の制作、販売に携わっている。

そのほとんどが、帯締め、羽織の紐の制作、販売に携わっている。

大岡さんの嚴父・大岡周平梅春さんは大正時代の初め、伊賀から京都に移られ、この道一筋に技術を磨かれ、昭和四八年、京都府伝統産業優秀技術者賞を受賞された斯界の第一人者である。

信重さんは昭和十二年、梅春さんの四男として生まれ、二十四歳のときから後継者として本格的にこの道に入られた。信重さんは「終始、一度も父親に手を取って教えてもらったことはない。すべて見よう見まねで勉強しました」とおっしゃる。眞の技術とは、他人に習つて、頭で覚えるのではなく、自分自身がそれに打ち込み身体で会得するものであろう。

組紐には平物と丸物とがあり、組方は三百種以上にのぼるが、和装がファッショニズム化する今日、そのデザインや色彩を考え創作して行く努力が常に要求されると聞く。機械組の帯締めなどが大勢を占めるようになつた昨今、西陣機業の中で、親子二代に亘つて手組の帯締めを創作される大岡信重さんの益々のご活躍を期待したい。



上京の史蹟

その十三

上京の歴史的推移

京都を救つた人々(二) (明治その六)

濱岡光哲（その二）

光哲は、青年時代から多くの志士と交わり、論客との間で数々の論争を交えていた関係上、その名は広く世間に知れ渡っていました。そのためか、政府の弾圧を逃れた不遇の者たちが数多

例えば、**金子重光**もその一人でした。

事犯として、当時の鬼県令と謳われた

のものと逃れてきます。彼は県令の糾

弓が山田謹義に殺戮の命令であると疑って、内務卿を刺し、次いで山県有朋を

哲は、血氣に逸る金子を諄々と諭し、

☆京都取引所の創設

明治十五年（一八八二）、松方正義まつがたまさよしによつて紙幣切断の大英断が下されます。このため当然のごとく、市

一年余りの時間が経過しました。
明治十七年（一八八四）十一月、
岡光哲、高木文平、福井矢之介、濱

の設立廟いを政府に提出しますか
時、大阪取引所において検挙事件など
があり、政府の許可が下りるまでには
一年余りの時間が経過しました。

度の大洪水があるなど、人気は一層沈
滞し肝心の取引は皆無の状態が続きま
す。余りの悲惨な状態に意氣消沈した

かくして一周年を迎えますか。一般商工業界も景気がいまだに回復せず、市場は閑散としていました。その上、二度の大洪水があるなど、人気は一層沈

場の景気は不況に傾き、今まで高騰を続けていた物価はたちまちにして沈静化します。この状況を予測していた光哲は、直ちに自分が経営する『中外電報』の紙上や商工会議所の機関を通じて、やたらに不況を悲観することなく

おええちよつまん、東塙小路門、田中藏一、竹原弥兵衛、内貴甚三郎、市田文次郎、市田理八などが発起人となり、下京区式会社京都取引所がオープンしたので

田中理事長は、持ち株全部を売り払つて取引所から手を引こうと光哲に相談します。光哲は、自分に一策があるから暫く待てと、理事長を押し止め、早く京して松方蔵相に会いに行きます。

開口一番「閣下は取引所を不必要と考えられるか、それとも必要と認められるか」と尋ねます。これに対し怪訝な顔をした松方は「当然必要と認める」と答えます。すかさず光哲は「必要と認められるなら、何故、あのような重税を課せられるのか」。松方「そのうち撤廃する予定である」。光哲「そのうちでは困ります。直ちに撤廃し、やり取りがあり、その翌月課税は撤廃

されました。

政府の収税法が改正されるのと相俟つて、取引所内は絶えて久しい活気を取り戻します。その後も、数多くの試練に見舞われますが、その試練ごとに実力を蓄積し、財界の発展に伴つて取引所もまた大きく機能を拡張していきます。その結果、明治二十九年（一八九六）には倍額増資。日露戦争後には米穀商品取引所を合併し、資本金は五十万円となり、明治四十三年（一九一〇）には百二十万円、更にそれ以後三回の増資を重ね、昭和三年（一九二八）には五百万円の資本金に成長しました。

これも全て、光哲をはじめとする経営陣の労苦の賜物であります。



晩年の濱岡光哲

写真提供=濱岡 昇氏

引を活発化し、
くして彼は取

産業経済都市としての京都をより一層充実したものに成長させたのです。そこで、それに伴う商工業者のための金融機関の開設が必要となります。

当時の京都市には、第四十九国立銀行、第百十一国立銀行がありましたが、

商工銀行の設立を計画した次第である」と、結んでいます。

明治十九年（一八八六）、商工銀行は条例により特殊な立場にあり、商工業者のための金融機関としては幾分趣を異にしていました。その他には、竹原銀行、三井銀行京都支店が開設され、市内の商業界を中心とした本店銀行の創設を計画し、相の入洛を機会にその具体化を進めます。

明治十五年（一八八二）八月、松方蔵相の入洛を機会にその具体化を進めます。

明治十九年（一八八六）、商工銀行の創立事務は着々と推移し、株式公募も順調に進み、公募締切りの八月十五日には、実に八十九万五千五百円に達しました。これによつて発起人は所定の手手続きを行い、政府の特許を得て同年十月十七日、資本金五十万円で京都商工銀行を開業したのです。役員の顔ぶれは、頭取には濱岡光哲、副頭取に田甚三郎、西村治兵衛が就任、常務委員中源太郎、取締役には市田利八、内貴に竹村弥兵衛、藤原忠兵衛、井上利助、山中利衛門、山添直次郎、大原直次郎、熊谷市兵衛があたり、支配人に芝広吉が起用されました。しかし、当時は一般実業人も銀行業務に対する理解度は大変幼稚で、市内一流の商人といえども手形割引の意味を理解できない人が多かつたようです。そうした顧客を相手に銀行経営の重任にあたつた光哲の苦勞も大変であります。そのため、その苦勞のおかげで開業翌年の明治二十年には大躍進を遂げ、京都商工業界の金融機

光哲の努力は、一般財界の投資熱を刺激し、起業熱を促進、商工業界の沈滞打破につながります。かくして彼は取

な事態になれば、一企業の損失に止まらず、京都のみならず国家の損失となるであろう。このような状態を招かなければなりません。このように、我ら有志が相計つて、ここに

☆京都商工銀行の設立

銀行の設立

京都商工銀行の設立は、京都市内の物産の振興を目的としたものであります。その設立主意書には、「各所に埋没、あるいは散在している資本を集め、これを利用する事。次ぎに、手形の流通を盛んにし、更には、商工業者の資金の欠乏を補うこと」を目的とし、

最後に「万一目的が達せられないとき

は、金融の道は開けず、金融がとどこうすれば商工業者は商品や製品の改良増産すら出来ないことになる。このよう

関としての目的を充分に果たしたのです。時に光哲三十三歳のときでした。

☆京都織物会社と京都陶器会社の設立

光哲の事業は、新聞社の経営に始まり、商工会議所を創立、一般市民に対する情報の提供と商工業界の啓蒙、指導に寄与しました。それと平行して取引所、並びに商工銀行を設立し、産業経済都市京都の基盤を確立したのです。しかし、彼はこれで満足したわけではありません。光哲はかねがね国家の将来を考え、近代産業を育成する上で時代に即応した産業と製品の流通手段に対する方策を考えていきました。明治十九年、商工銀行の創立事務が円滑に進むのを見て、京都織物会社の設立と京都陶器会社の創立に踏み切れます。

京都織物会社は、京都市において明治初年に創立された「織殿」の伝統的精神を継承し、彼一流の経営理念のもと、極めて積極的に展開されたものであります。といいますのも、当時わが国では、諸外国との条約改正問題などがあり、政府は事ごとに欧米化政策を促進していました。伊藤博文首相を始め井上馨外相など、政府首脳はこぞつて洋風化を鼓舞し、首相官邸や鹿鳴館などではしばしば夜会や舞踏会などが催されていました。この有様を見聞きした光哲は、将来わが国では必ず洋服の需要が拡大することを予測します。そこで彼は、京都西陣の伝統的な製織技術を用いてフランス・パリにも引けを取らない洋服地の生産を行い、国内はもとより海外にも輸出できる製品を目指したのです。次いで、羽二重、襦袢などの生産にも努め、染、織を合わせた製品の拡大を計画します。そのため当時としては多額であった五十万円という資本の会社をこしらえ、社内に各工場を作り、織物は近藤徳太郎、再製は、高松長四郎、染は稻畑勝太郎を主任技師として技術指導に当らせました。この三氏は、かつて織殿染殿時代、舍密局（科学研究所）の伝習生であり、中でも、近藤、稻畑は明治十年、京都府の留学生としてフランスへ化學工芸研究のために派遣された秀才であります。その後、京都織物会社に引き続き陶器会社が設立されました。当初、北垣知事の要請により発起人の中にドイツ人を加え、日独合弁事業として經營してはどうかという申出がありました。しかし、このように優秀な技術者を揃え、また、最新式の製陶機械をフランスから輸入して開業した陶器会社ではあります。が、開業後数年にして会社内部で經營陣の意見の衝突などのトラブルが発生し、解散の止むなきに至ります。

光哲は後年この事について、「京都陶器会社の解散も、その原因はあなたがち事業の不振ではなかった。株主や重役が目先の利益のみを追わず、

主体とした洋式陶磁器の生産に入りました。これも織物会社と同様、政府の欧米化政策を見込んでのことです。当時京都の陶磁器生産事業は、舍密局時代以降ドイツ人科学者ワグネル博士によつて指導されていました。これについては、明石博高の息子・染人が、「五條坂、栗田の名工たちはことごとく博士の教えを受け、以来、京都陶磁器界は一時代を築き上げたのである。七宝に至つては、わが国の特產品のごとく思われ、多数海外に輸出されるという盛況に見舞われたが、これとて、博士の指導があつて初めて成功したのである」と論文の中で語っています。

京都陶器会社の技師長には、稻畑、近藤と同様、舍密局伝習生としてフランスに留学、陶磁器研究所で技を磨いた佐藤友太郎が就任します。しかし、このように優秀な技術者を揃え、また、最新式の製陶機械をフランスから輸入して開業した陶器会社ではあります。が、開業後数年にして会社内部で經營陣の意見の衝突などのトラブルが発生し、京都の基幹産業の一翼を担つて万葉の氣を吐いたのです。

☆京都倉庫株式会社、関西貿易合資会社と関西鉄道会社の創設

光哲は、更に市内の物資を保管するため倉庫会社の経営に乗り出します。

当時京都市内には倉庫会社はなく、集散物資は問屋または仲買人の倉庫、或いは小規模な運送会社に積み置かれていました。従ってこの貨物で迅速に金融の措置を受けることもできなかったのです。また、市内で米穀が不足した時など、急に地方から米を運ばせ、小学校の物置や体育館に持ちこむなどの処置がとられました。このため、小学校に商人たちが集まり、取引や受渡しなどをする始末で、これでは教育上問題であると彼は考えたのです。

京都倉庫会社は、当面の商工業の施設の不備を補い、市民の食料政策上の便宜を図るため、塩小路通烏丸西に開業しました。光哲は物資の金融のことも考へ、倉庫内に商工銀行の出張所を設置し、各業者が荷為替の取組や倉庫証券による現金受渡しの便宜を図るなど、種々の新機軸を設けたため市内における物資の集散並びに商取引状態は改善され、京都市は積年の面目を一新したのです。

やがて光哲はこれら一連の諸事業を包摺し、自らが主体となる貿易事業に乗ります。従来の国内における商取引については、優秀な経営者が数多くいましたが、海外貿易についてはまさに処女事業であり、いうならば不毛

の地を開拓するようなものでした。従つて、多大の成果を期待すると同時に、大変な危険を伴うことも事実です。このような状況のもと、危険を冒してまで着手する人もなく、京都市の特産品もひたすら他都市の商人に委ねるよりも仕方なかつたのです。彼はこの最も困難な事業を自分の手でやり遂げるべく、関西貿易会社を三条通御幸町西に設立、社長として第一戦に立ち、輸出を主体として営業を開始します。営業品目は、京都の伝統産業である織物を始め、陶器、玩具、刷毛など市内の主要生産物でありました。

鉄道事業は、関西貿易と平行して明治二十年代に光哲が最も力を入れた事業の一つです。当時、国有鉄道は東海道線すら全線開通しておらず、国内交通網は誠に弱体化していました。そこで政府は、岩倉具視の提唱によって華族に私設鉄道会社の設立を要請、日本鉄道会社を設立させ、東京・青森間の鉄道敷設を始めるごとき状態でありました。

光哲は明治十六年、彼が経営する『中外電報』の社説において、しばしば国家の経済、軍事上の両面から交通アクセスの重要性と急務を説き、これがためには全国を五つのブロックに分

けて、官民協同で当たらなければならぬと主張してきました。関西鉄道会社の当初の計画は実に雄大で、東は四日市を起点とし、北は丹後宮津港に至るもので、途中、山陰幹線と一部接続させるというプランを立てていました。この計画の目的は、宮津港で陸揚げされた北海道や樺太、ウラジオストックの物資を京都経由で関西、中京に輸送する事であります。つまりこれに伴つて中京の財力を関西に率いれ、伊勢一帯を京都の経済圏に参入させる計画であつたようです。

光哲は昭和十一年十二月六日、八十四歳の天寿を全うされますが、その屋敷は、現在も上京区下長者町通室町西入るにあり、孫の濱岡昇氏が守つております。

このように彼は京都の繁栄を期し、各種事業の創設に次ぐ創設を行い、その事業の拡大は止まるところを知らないものがありました。光哲のもたらした数々の功績によって、京都の町は、あの東京遷都による退廃から救われたのです。

俳画教室開かれる



上京区役所では、上京区文化振興会の主催で、七月の毎週火曜日、五回のシリーズで俳画教室が開催されました。

講師の八木鴻石先生のユーモアのある指導で参加者全員わきあいあいと楽しく学びました。

上京区役所では、上京区文化振興会の主催で、七月の毎週火曜日、五回のシリーズで俳画教室が開催されました。

講師の八木鴻石先生のユーモアのある指導で参加者全員わきあいあいと楽しく学びました。



十一月には、クリスマス・リースを作る企画も予定しています。

上京区民

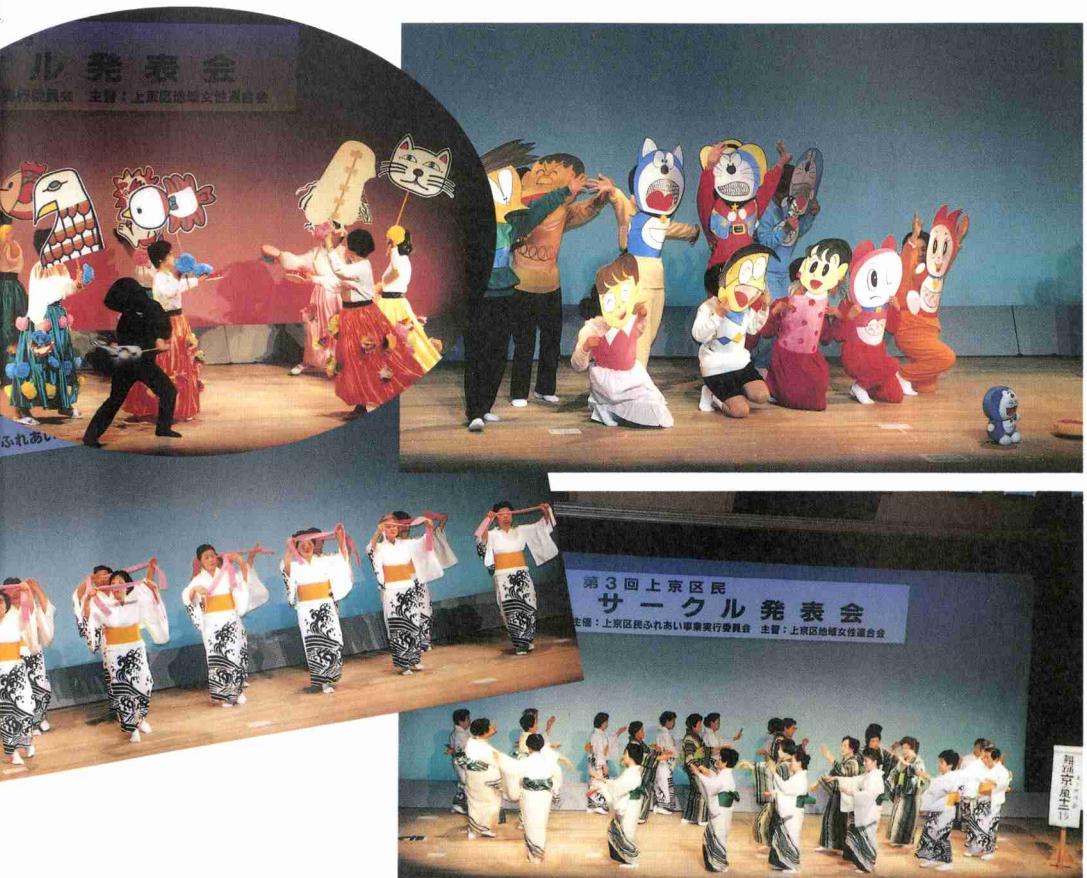
サークル発表会

上京区民ふれあい事業の一つとして実施されました「上京区民サークル発表会」も三回目を迎え、三月二日の午後、ウイングス京都を会場に催されました。上京区の各地区から登場していただいた出し物は、女性会あり、老人会あり、地域の民謡や舞踊のサークルに加えて、若い頃から相当の授業料を惜しまれなかつた至芸にまで、上京区民の芸の高さを披露していただきました。

その熱演ぶりに、会場いっぱいの拍手が鳴りやまず、三時間があつという間に過ぎ去りました。

中でも、障害者の施設であるつくしハウス（嘉楽学区）の人たちによるコラスは、手話を交えながら、障害を越えて懸命に歌を楽しもうとする生きざまに拍手が鳴りやみませんでした。

これからも、上京区民の中に、こんな芸を楽しんでおられる方の至芸を毎年見せていただきたいものです。



外科・胃腸科・小児科・整形外科
肛門科・小児外科・泌尿器科・放射線科

吉岡病院

診療時間 午前9時～午後12時半、午後6時～午後8時
土曜 午前9時～午後12時
日曜、祝日、土曜午後 休診
〒602 京都市上京区浄福寺通今出川下る

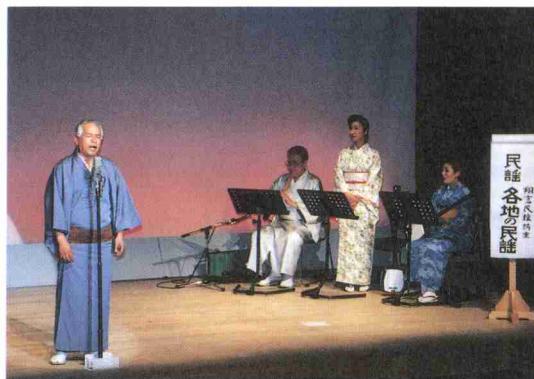
☎(075) 451-0164

京・上御靈前烏丸西
☎075-441-0610代

烟
かく

元祖
ほたん鍋と
京料理

EVENT



出演サークル

日舞 京の四季

箏曲二重奏 じょんがら変奏

森川裕子

神原佐知子 伊藤泰子

コーラス 青春時代・他

つくしハウス

太極拳 簡化二四式・他

小川女性会

民謡 各地の民謡

翔鶯民謡講座

フォークダンス 黒森林・他

上京連合

民踊 八戸小唄

乾隆女性会

舞踊 川

高木恵子

わらべうた

歌・北川喜美子

ピアノ ベートーベンソナタ

ピアノ・柿木千子

朗読・廣瀬由美

花村香保里

民踊 潮来甚句

上京民謡部

新舞踊 斎太郎慕情

翔鶯婦人会

オンステージ 寅さん・他

京極女性会

民謡 郡上節・他

西陣女性会

民踊 春駒ばやし

室町女性会

一人芝居 漫画の玉手箱

人見定吉

民踊 岳の新太郎さん

成逸女性会

社交ダンス

舞踊 京の風十二抄

キューバルンバ

出水女性会

上京女性会

イタリアが好き!
イタリア料理専門店

レストラン

フクムラ

河原町店 中・六角河原町東入 255-5733(水・休)

四条店 中・富小路四条上ル 255-2060(火・休)

(株)イタシヨク(イタリアワイン・食品輸入元)(小売歓迎)

北・紫野大徳寺門前町 491-0900



〒605
京都市東山区大和大路三条下ル
新五軒町一八一
TEL(075)525-1151
FAX(075)525-1209

—こどもの

ユーモアに学ぶ—

児童文化研究家 吉岡たすく氏

今朝起きて、朝日新聞を見て大変気分をよくしたんです。ある所で子供たちに短い言葉を募集して集まつたのが一九八二通。私はそのような審査は好きでないのですが、優勝したのは「ママ、空みたいに大好きだよ。」いいな。

二位・三位もありますが、ユーモア賞で「戦争もジャンケンで決めればいいのにね。」子どもらしいね。今日はこれを読んで気分がいいんです。

なんでもあとで

はこれを見たときに仕事ができなかでないのですが、優勝したのは「ママ、空みたいに大好きだよ。」いいな。

逆さま地蔵

四国の高松に逆さまに置いている地蔵さんがあるんです。私はあれを拝んで、この地蔵さんは偉いと思ったんですけど、この世は逆さままで見てみい」ということです。そう思つと今の世の中を逆さまに見たいですね。野球をしているのは選手です。なんでこんなことばっかりせなあかんのでしょうかね。監

督は金を取つてるくせに仕事ができなんですかね。ここでバントせなあかんことくらい考えろつてんです。高校生だつたら監督なしで、自分等でやれつて言つたら。よつしや、やろうといふ子どもの声を聞くとホッとするんです。

男の独りっ子

独りっ子、四歳、男の子。男の独りっ子というと、母親にしてみたら強くなつてほしいと思うんですね。だから、近所で泣いて帰つたりすると、いらいらするんですね。この子は弱いから泣いて帰つてくるんですよ。その日も泣いて帰つてきた。「ちょっと泣かないで。お友だちでしょ。今度やられそうになつたら大きな声で『何ていうの、僕のおとうさんは大きいんだぞ、怒ると怖いんだぞ』と言つてごらん。そうしたら、もういじめたりしないよ。」おかあさんになるんだもんね。」「フーん、おとうさんの世話をしないといけないしね、忙しいよね。わたし、おかあさんはならない。」そうしたら、おかあさんが「じゃ何になるの?」、「おとうちゃんになる。」—いいですね。おとうさんの方が楽だと思つているんですね。そう見せていく親にも問題があると思いますが…。

花にまつわるエピソード…
季節も添えて演出します。



FLOWER OFFICE
花工房

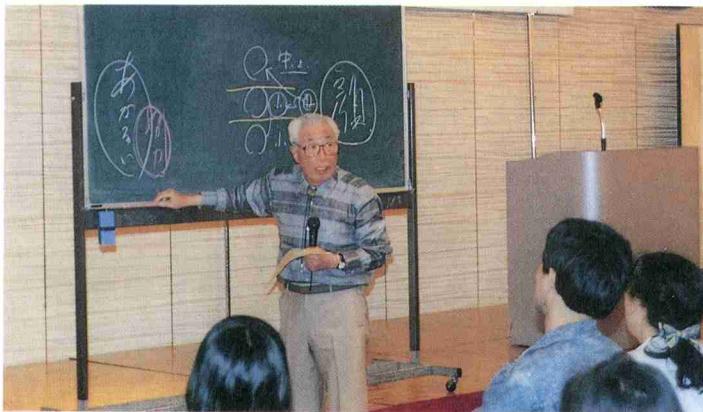
全国どこへでもお花をお届けいたします。

京都市上京区烏丸通今出川下ル 〒602

TEL. 075-414-8700(代) FAX. 075-414-7787

菓匠 本家玉寿軒

〒602 京都市上京区今出川大宮東入
TEL (075) 441-0319
(075) 414-0319



たら、またいじめられていたんです。そうしたら、いつもだつたら泣くんでしようけど、おかあさんが智恵をつけてありますから、いきなり立ち上がり、「おひつー、僕のおかあさん肥えてんだぞ。怒つたら怖いんだぞ。」そうしたら相手が皆シンとなつたんです。そして意気揚々と帰つてきました。

それを見て「ちょっと昨日言うたんと違うでしょ。」「どうして?」「昨日

おとうさんと言つたでしょ。」「そうだ忘れてた。でもおかあさんの方が怖いや。」

あーちゃんのこと好きか

縁側で五歳の兄貴と三歳の弟が話しつくるのが、ガラス越しに部屋の中にいるおかあさんに聞こえてきたんです。

「お前聞くけど、ほんとにお前、アーチゃんのこと好きか」と五歳の兄貴が聞くと「うん、好きだよ」「アーチゃんと結婚してもいいのか」「うん、結婚するつもりよ」。そうすると、五歳の兄貴が「ふーん、よう考えてみ、お前これから幼稚園へ行くんやぞ。それから学校も行くんや。もっといい人がいたらどうするんや。」三歳のが「うーん」とうなつたら、五歳のが「俺はまだ決めていない」っていうんです。近ごろの若い者よりは結婚観がしつかりしている。だから、子どものこういう表現というのは自然ですから、その中で私たちが学べるものがあると思います。

かあちゃんの鯛は怒つてる

私がなぜスーパーへ行くかというと、あれほど勉強なる場所はないのです。必ず母親が子どもを連れ

ているんで、親と子を観察するのにいいのです。マーケットに入つたら母親は懸念なんで、自分でもいっていることがわからないですね。まず、入る前に「ギャーギャー言うのと違うよ」と言つてないんですよ。それじゃ連日は何も買わないのよ。」それじゃ連れて来るなっていうんですよ。入つたら、もう子どもはギャーギャー言い出す。「真っ直ぐ歩け、真っ直ぐ」私も歩きましたが、スーパーの中は真っ直ぐ歩けない。そうすると、子どもは親から離れて一人で歩いて行きます。「さわつたらあかんといふの。」忙しいですね、親つていうのは。お魚のたくさん並んでいるところ、おかあさんは今日は魚を買わない、通過したんですよ。子どもは後からついてきて、私も子どものうしろからついていったんですが、見ると鯛が「二十匹」ぐらい並んでいます。それを子どもが丹念に見ていくんです。魚が珍しいのかなと思って、うしろから見てますと、なかなかそこから動かない、すると奥の方にいたおかあさんが戻つてきて怒つていらっしゃつたんですが、籠を持って「魚買わないんだからこつちよ」と引つ張つたんです。子どもは引っぱられながら、三番目の魚を指して「あれが、おかあちゃん

の鯛だ」っていうんです。エツと思つて、その鯛を見たんです。あの子は鯛のおかあさんと思つたんですね。どこが違うのかなと思ったら、みんな大きさも同じなんです。あんまり私にはこれがお母さんには見えないんですよ。どうして、これがおかあさんと思えるのかなって、おかあさんも私と同じでわからんなんです。「なんで、あれがおかあちゃんの鯛よ?」「よく見てよ。この中で一番怒つてるよ。」その子は「おかあさんは怒つてる」という強いイメージを持つてゐるんですね。だから、おかあさんの顔つていうのはどうも大事だと思うんです。

出産教習所

小学生の作文の中にも、おかあさんの顔のことが出てくるんです。

先生、昨日ものすごく寒かつたね。僕、学校の帰り道、小さい紫色の花咲いているのを見つけた。もう、すみれの花が咲いていた。見た途端、もう春が近いなと思った。ものすごくうれしくなつた。

いい子ですよね、感覚的にー。それで僕はその「すみれ」を摘んで帰つた。そして、玄関の戸を開けるなり、「かあちゃん」って差し出した。そしたら、

かあちゃん、「すみれくらいで、そんな大きな声を出すな」、僕その顔見た途端、なにもする気がしなくなつた。母親の顔って重要なと 思いますね。

いろんな新聞やテレビなんか見てたら難しい教育論をおっしゃいますけど、そこにいるのはいい顔なんですよ。いい顔さえしてたら、難しいことなんかいらないんですよ。というのは、おかあさんたちに聞きますが、無免許で生んだんでしょ。無免許で育てるんです。無免許で生んで、無免許で育てるということは難しいことではないといふことです。学校の先生は明らかに免許がいるんです。母親はそうじやない。その無免許で生んで無免許で育てる人に、このごろのテレビや新聞やラジオや、あるいは講師が母親のあるべき姿とか、母親はこうでなければならんとか、何んであんな難しいことをいわなきやいけないんですか。

何んな難しいことをいうのなら、子どもを生む前にいえってんです。つまり例えば、このおかさんが子どもを生みたいといつたら、京都市の教育委員会に届けるわけです。すると、教育委員会が自動車教習所と同じように、出産教習所を開くのです。子どもを生みたいおかあさんが、そこへ受けに行

くのです。勉強して最後にテストを受けるわけです。通つたら明日生んでよろしい。一科目落としているから補習に来い、あなたは全然通つていなからしばらく生むな、そうして生ましたら難しいことをいくらでもいえつてんですよ。そうじゃないわけでしょ。そうして生ましたら私は難しいことをいきらでもいえつてんですよ。

おかあちゃんの疲れ顔

おかあちゃん仕事から帰つてきた。ものすごい疲れた顔をしてた。僕心配になつた。それで持つていたパンを二つに割つて大きい方をおかあちゃんに渡した。ちよつとあらためた声で「どうぞ、おあがりください。」それから、おかあちゃん、びっくりしたような顔してたので僕は持つていたパンをマイクのかわりにして、アナウンサーになつたつもりで「いかがですか、おかあさま、ご感想をどうぞ」といった。そしたら、おかあちゃんが急に背骨のばして元気になつて「はい、感謝感激雨露です」って大きな口開けて笑つた。僕も嬉しくなつて笑つた。おかあさんは、やっぱり笑つてる方がいい。

もう理屈じやなくてね、おかあさんが笑つてるっていうのは重要ですね。

笑つてることとは、明るいことですね。だから、もうゴタゴタいわないでおかあさん、明るくしてるのが一番です。ご自分のためにもね。

よく、あの人があつたらその辺がふあーっと温かくなるというか明るくなることがあります。そういう人がご近所にいませんか。あの人があつたら、なんか楽しいわねっていうの：あつ反対もあるか：。あの人來たらしらけるつていうのね。やっぱり、あの人があつと明るくなつてみんなを楽しくさせる—自分だけじやないわけですから。これをいうになつた。それで持つていたパンを二つに割つて大きい方をおかあちゃんに渡した。ちよつとあらためた声で「どうぞ、おあがりください。」それから、おかあちゃん、びっくりしたような顔してたので僕は持つていたパンをマイクのかわりにして、アナウンサーになつたつもりで「いかがですか、おかあさま、ご感想をどうぞ」といった。そしたら、おかあちゃんが急に背骨のばして元気になつて「はい、感謝感激雨露です」って大きな口開けて笑つた。僕も嬉しくなつて笑つた。おかあさんは、やっぱり笑つてる方がいい。

早生か、匂か、晩生か

私は走るのが苦手です。遅いんです。学校で競争したら、いつもビリ。昨日もビリでした。帰つて、「ビリがあるから一番があるんだ」といつたおかあ

永年の信用と実績・真心のこもったご奉仕

葬祭センター

京都 公益社

本社・京都市中京区烏丸通三条下ル ☎(075)221-4000代
北公益社・京都市北区紫明通堀川東入 ☎(075)431-7121代
中公益社・京都市東山区五条通東大路東入 ☎(075)551-0042代
南公益社・宇治市横島町（文教大学前） ☎(0774)20-0042代

●葬儀式場
公益社プライトホール／京都市東山区五条通大和大路 ☎(075)551-5555代
公益社横島会館／宇治市横島町（文教大学前） ☎(0774)20-0142代
公益社滋賀会館／大津市朝日が丘1丁目 ☎(0775)23-0042代

ちやんの顔見てホッとしました。私はおかあちゃんの子どもに生まれてよかったです

このおかあさんの考え方つていうのは、非常に大事だなと思いますね。私は子どもを持ついつも思うのですが、子どもに三種類あるんですね。果物と一緒にですね。みかんでいうと早く出でくる早生、それから旬、晩生みかん。

子どももこうですね。簡単な例をいうと、掛算の九九は二年で覚えないといけない。一誰が決めたんです?。神様が決めたんと違うんです。仏さんでもないんです。こっちからあんまりいうさいね。ある役所がそういうこと研究している人を集めてね、大人がですよ。大体掛算は二年でとか、面積がどうやとか、漢字は大体これくらい出したらと机の上で決めたんじゃないですか?

それを皆のところへ持ってきてるんで、受けとった先生も親も、まるで神様のお告げみたいに掛算の九九は二年で覚えなければならない、覚えなかつた子どもはどういう見方をされるんですか。

「あかん」でしょ。これがおかしいっていふんですよ。あれは神様が決めたんじゃないんですよ。しかも委員会は大人ばかりの会合で、あそこは子ども

は入っていないんです。子どもの代表が入っていたら面白いでしょうね。

「今回の決議は掛算の九九は二年生で覚えなければならない。よろしいでしょか」と委員長がいつた時、子どもがおったら「そんなん決めるの無理」「もうちょっとかかる子もおるわ」。な

んでそれだけのゆとりが日本では取れないんでしょうね。

そうすると、おかあさんまでもが、「うちの子は幼稚園の時に掛算の九九ができた。あの子は偉い」と思うでしょ。「うちは習つたからできた。だから普通やな」「吉岡さんとこの子は四年生までかかつたんやで。あの子あかんな」。今の世の中では、こういうような子供の見方をしてるんですよ。これが違うんです。二年までに掛算の九九ができた、偉いんじゃない、あれは早出。習つてきたら旬。五年までかかつた晩生。みかんでいうと、花咲きませんか、晩生のみかんは実りませんか。

花も咲けば実るんですよ。味は悪いです。そうは限らんですよ。果物なら認めるとか。それは限らんですよ。おかあさん、なぜわが子を認めないんです。もっと簡単な

のを一つだけいわせていただきます。今、掛算の九九は皆さんできますね。だから努力です。努力なしでは明るくなれませんのでね。明るくて、ちょっぴり抜けたおかあさんが一人でも増え



一番怖いのは、それを晩生がためにできなかつた子を、あかんといつてしまふことですよ。親も先生も周りもあかんあかんというから、本人が俺はあかんと思ったときが一番怖いんです。

このおかあさんは、どうぞ明るくね。それですね。今いいましたように、やっぱりおかあさんらしさと思つた。友だちがみんなが笑つた。私はその日いつもより一生懸命勉強した。

おとうさん、山口県に出稼ぎ行つてうちにいない。「かあちゃん、今度の日曜参観日、日曜日やからおとうさんに来てもらえて、うちどうするつもりや」と心配して、かあちゃんにたずねた。そしたら、かあちゃんが「よつ

しゃ、よつしゃ、まかしとけ」つていった。おとうさんを呼び返すつもりらしい。おとうさんは単身赴任で大工さ

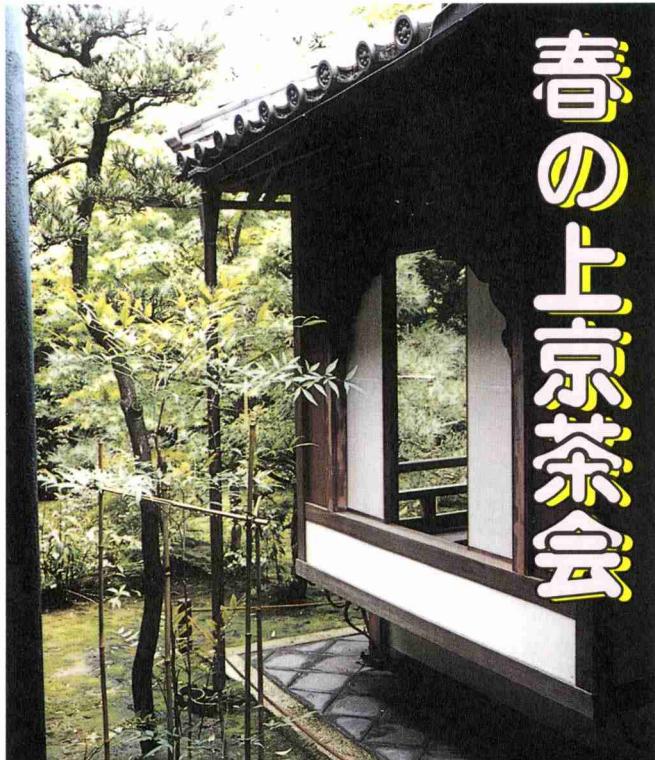
うさんは帰つてこなかつた。仕方がないうらちようどかあちゃんが教室へ入つてくるところだつた。私はそれを見てびっくりした。かあちゃんが、お父さんの帽子をかぶつてきた。おとうさんのジャンパーを着て、首にタオルを巻いてきた。そして私の顔を見るなり、おとうさんの物真似で「いよおー」つていうた。私は思わず立ち上がりつて、「いよおー」つていうた。うちのおかあちゃんらしいなと思つた。友だちがみんなが笑つた。私はその日いつもより一生懸命勉強した。

五月十日にホテルニュー京都で行われた上京区地域啓発推進協議会主催の「憲法月間講演会」の内容を要約しました。



平成九年春の「上京茶会」は、好天に恵まれた五月二十五日、表千家家元の懸釜により大徳寺山内の高桐院で催されました。美しい庭の苔を見ながら五百人が本席と副席で一服のお茶を楽しみました。

春の上京茶会



会記	(本席・書院)	主	不審菴
本堂脇床の間	(寄付並びに三国操氏担当の副席の床をかねて)	香合	花 ほたる袋、しもつけ、都忘れ
掛物	対水筆 青楓図	惺齋好葵蒔絵寄木	惺齋好葵蒔絵寄木 加茂葵祭神
花入	有馬製手付籠 惺齋箱	饌御箸ヲ以テ	辛未(昭和六年)トアリ 利齋作
掛物	即中斎筆一行 山水有清音	白紙釜敷シキテ	唐銅朝鮮風炉、真形釜 净中作
花入	即中斎作 竹舟 玄琢の竹ヲ以テ	黒搔合セ長板	而妙齋好淺黃大高腰風炉先屏風
茶器	宗全好吉野絵棗 吸江斎書付	水指	即中斎好黄交趾牡丹平 十ノ内
銘早舟	十ノ内 共箱 置キテ	茶杓	即中斎作 銘苔清水 共筒箱
茶	茶	建水	唐銅エフゴ 浄益作
茶器	茶	蓋置	シボ竹引切 即中斎判
掛物	松の木摺漆銘々盆ニ	菓子	かるかんあじさい 嘘月製
花入	菓子	茶	而妙齋好珠の白 柳桜園詰
銘早舟	茶	茶	碌々斎箱
茶器	茶	茶碗	惺入作 黒 井戸形 銘青嵐
茶	茶	替	仁清写水車の絵 即中斎箱
茶器	茶	茶碗	即中斎作 黒 井戸形 銘青嵐
茶	茶	茶	碌々斎箱

- 表紙写真の桜松のこと、昨年秋に見えて来ました。何とか今年も元気な花を見たいものです。生きてくれればと願っています。
- （室町・奥田久子）
- 自分たちの住む町の遺産、史蹟をくわしく知ることができ、喜んでいます。
- （中立・高田誠祐）
- 永年、史蹟を残していただき、関係者の方々に御礼申し上げます。

（仁和・唐田利一）



前回の正解は

山紫水明処

鴨川に架かる丸太町橋の西詰めを北へ行くと、藁葺の小さな家が生垣の向こうに見えます。これが、頼山陽の書齋であった史蹟「山紫水明処」です。

頼山陽（二七八〇—一八三二）は広島に生まれ、若くして『日本外史』を

著わし、明治維新の原動力となつた人々に大きな影響を与えた。やがて京都に塾を開いた山陽は文政五年（一八二三）に、東三本木の水西荘に転居し、十一年に書齋として「山紫水明処」を建てて著述に勤しました。

この建物は四畳半と二畳の二室からなる小建造物ですが、鴨川からの四季を受け止める最高の建築技法が取り入れられています。

シスでした。

金色の金具がまばゆい建礼門と、朱塗の承明門を通して落ち着いた紫宸殿

のたたずまいを御覧ください。ただし

望遠レンズのいたずら、肉眼では紫宸殿の額の文字までは見えません。

これはどこでしよう？

○正解者の中から抽籤にて二十名の方に記念品をお送りします。

○締切 平成九年九月十五日

○正解と住所・学区・氏名・電話番号を記入の上

〒六〇二 京都市上京区今出川通
室町西入 上京区役所地域振興課
「上京・史蹟と文化」宛にハガキでお送り下さい。また本誌の読後感もお書き下さい。

編集後記

▽今号では、上京区民サークル発表会と、吉岡たすく先生の講演を特集しました。会場の都合で多くの方に見ていただけなかつた催しでしたが、その一端を感じていただければ幸いです。

▽次号では秋に行われる数多くの上京区民ふれあい事業の催しを特集する予定で、二月に発行する予定です。

▽前号の「桜松」は今春も見事に咲きました。



KORINSHA REAL WORLD MOOK SERIES

- #01 『空の名前』 高橋健司 写真・文
#02 『宙ノ名前』 林 完次 写真・文

A4判変型／オールカラー
160ページ／ソフトカバー
定価／1,500円(税込)

●ご注文は書店にてお願いいたします

■『空の名前』 高橋健司：著

天候や季節から、日本人の繊細な感性が生み出した美しい言葉の数々。雲や雨、風や季節の言葉と300点余りの写真でおくる日本人の心のバイブル。

A5判／オールカラー
200ページ／ハードカバー
定価／3262円(税込)

■『宙ノ名前』 林完次：著

月や惑星、銀河や季節の星座に至るまで、夜空のすべてを美しい言葉で紹介する歳時記風天体図鑑。

A5判／オールカラー
200ページ／ハードカバー
定価／3262円(税込)

■『色々な色』 ネイチャープロ：構成・文

自然がくれた、たくさんの色——。色の名前約550色とその由来を、美しい写真とともに綴った総天然色図鑑。

A5判／オールカラー
216ページ／ハードカバー
定価／3262円(税込)

■『Flippers』 中村庸夫：著

撮りおろしの写真の数々と、各分野専門家による充実のテキストやエッセイで構成した、見て楽しく、ためになるクジラナイルカのすべてを収めた写真集。

A5判／オールカラー
200ページ／ハードカバー
定価／3360円(税込)



絶賛発売中